工事名:

主任技術者

の資格・工事経験

監理技術者

		商号又は名称:
西记	己置技術者の氏名	(ふりがな)
技	京術 者 資 格 名	
資	格者証交付年月日	
資格者証交付番号		
竪	i 理 技 術 者 講 習	講習終了年月年月日
工	工 事 名	
	発 注 工 種	
	発 注 者 名	
事	施工場所	
	契約金額	
	工期	年 月 日 ~ 年 月 日
	従 事 役 職	監理技術者 ・ 主任技術者 ・ その他
% ▼	従 事 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
経験	工事概要 工種・数量 規模・式 構造形式	
	_ ··· •	

- 注 1 主任(監理)技術者として配置する技術者の保有資格について
 - (1) 配置技術者の保有資格について、国家資格(例:土木施工管理技士、建設機械施工技士等)又はこれと同等以上の資格を有する場合に評価するので、保有する資格を記入し、当該資格証明書等の写しを添付すること。
 - (2) 監理技術者資格者証による場合は、監理技術者資格者証(裏面を含む。)の写しを添付すること。 (平成16年3月1日以降に交付された監理技術者資格者証を有する場合は、監理技術者講習修了証の写しを添付すること。)
 - (3) 監理技術者資格者証によらない場合は、国家資格又は実務経験が確認できる書類の写し、雇用関係が確認できる書類の写しを添付すること。
 - 2 工事経験について
 - (1) 評価対象を「元請として、過去8年間(8年前の日の属する年度の4月1日以降)に施工し、引き渡した同種工事に現場代理人又は主任(監理)技術者として従事した経験の有無」としているので、該当する工事について記載すること。
 - (2) 記載した工事名が下関市上下水道局発注以外のものは配置技術者が従事した工事内容が確認できる資料を添付すること。
 - (3) 共同企業体で施工した場合の実績については、その代表者及び構成員の別を問わない。
 - (4) 様式第5号の提出を求めている場合に、同様式に記載した同種工事と同一工事を記入する必要は無い。
 - 3 その他

共同企業体を対象として発注する工事においては、特段の指示がない場合、当該共同企業体における代表 者を対象とする。